

ひみふくし

2024 Sep
No.433

企画・発行

社会福祉法人 氷見市社会福祉協議会

〒935-0025 富山県氷見市鞍川975

TEL 0766-74-8407

<http://www.himi-shakyo.jp>

この広報誌は皆さんからの会費、
共同募金の助成金により発行
されています。



見守り対象者の情報を共有（東地区）



空き家や転居者などの情報を防災マップに表す（明和地区）

今こそ誰かの「助けて」に 気づける地域を！ 被災後の見守り・支援を 考えています



東地区社会福祉協議会

地震の被害が大きかった北大町や栄町がある東地区社会福祉協議会では、5月に11名の地域福祉活動サポーターが新たに委嘱されました。これまで以上に、地域福祉活動サポーターと民生委員との協力体制、一人ひとりを気にかける気持ちが大切ということで、6月29日に関わる人たちの顔合わせを兼ねた研修会を開催し、見守りや支援について意見交換しました。



声掛けや見守りのポイントを
市社協職員と相談

明和地区社会福祉協議会

明和地区社会福祉協議会では、従来から作成してきた「福祉・防災マップ」の更新が6月22日に行われました。地震で被害があった箇所や、要支援者と支援協力者の確認、避難場所や防災設備の配置等、マップの更新は単なる作業ではなく、災害時や日頃の見守りに繋がる



市社協職員も一緒に作業して
情報共有

取り組みとして、地域の関係者が一堂に会し、その意義を確認しながら更新し、特に支援が必要な方の「個別避難計画」の作成のための話し合いが始まりました。

♡CONTENTS♡

◆毎年9月は「障害者雇用支援月間」です。

…2ページ

◆技術系災害ボランティア育成講座 受講者募集 ◆令和6年6月度補正予算決定

◆福祉まめ知識 ～介護保険で病院の送迎ができます～

…3ページ

◆第24回氷見市こどもまつり開催 ◆各種お知らせ

…4ページ



毎年9月は

「障害者雇用支援月間」です。

この期間中は、事業主だけでなく、国民に広く周知をはかるとともに、障害者の職業的自立を支援するため、都道府県等でさまざまな啓発活動が行われています。

インタビュー

『僕の会社はあたたかい場所』

障害者雇用支援月間に合わせて、実際に障害者雇用で働いている池田さん(20代男性)と、上司の方に話をうかがいました。



コマツ氷見工場
ビジネスクリエーションセンタ
いけだ かずき
池田 風輝さん

●池田さんにはうかがいました。

どんな仕事をして
いますか？

コマツ氷見工場 ビジネスクリエーションセンタ(BCC)に所属し、製造機械の部品交換やパソコン入力、清掃業務、郵便物の仕分けを行っています。

就職するまでの経緯を
教えてください。

中学生の頃に療育手帳を取得し、高等支援学校に進学しました。在学中の職業体験をきっかけにコマツ氷見工場に就職して4年目を迎えました。

実際に働いてみて
どうでしたか？

僕は、仕事の段取りを立てたり、物事をすぐに覚えることが苦手です。会社では作業手順書や、実物を見ながら一つひとつ教えて

これから頑張りたい事は
ありますか？

毎日の終礼で指導員の方と業務を振り返り、できたことや困ったことを確認しています。できる仕事が増えることややりがいを感じることで、これからも新しい仕事に挑戦し、いつか後輩ができた自分ができる立場になりたいです。そして、働くことで今まで育ててくれた家族に恩返しをしていきたいです。



部品交換作業中の池田さん

●上司(指導員)の方に
うかがいました。

池田さんと働いて
感じることは？

働き始めた頃は何度も仕事内容を聞かれることもありましたが、丁寧で確実な仕事をしてくれています。今では、何をどのように聞けばよいか判断する力もつき成長を感じます。池田さんは明るくてムードメーカーです。特に作業現場では、危険がないかどんな時も大きな声で指差呼称する姿は他の従業員の模範となり、良い影響を与えてくれています。

障害者雇用を検討している
会社の方にメッセージを
お願いします。

実際に一緒に仕事をする中で仲間意識が生まれます。悩まずにまずは雇ってみて欲しいです。そこで問題が起きた時は学校や地域の支援者と連携して欲しいです。日頃から「周りには手を差し伸べてくれる方がたくさんいる」と池田さんとも話しています。会社は生活面も含めて他の関係機関と協力すると良いと思います。

※療育手帳とは、知的障害があると認められた方に交付される手帳です。

*** インタビューを終えて ***

コマツ氷見工場では、障害の有無にかかわらず、共に働く仲間として障害のある方をサポートされていると感じました。池田さんは職場のことを安心して働き続けられる「あたたかい場所」と話してくれました。ふくし相談サポートセンターでは、本人だけでなく家族を含む周囲の方々からの相談も受け付けています。地域の中で安心して暮らしていけるよう、社会とのつながりづくりもサポートしています。

コマツでは2008年、知的・発達に障がいのある方を中心に雇用を促進する部門として「ビジネスクリエーションセンタ(BCC)」を人事部内に設立。全国に10拠点。各拠点に指導員を配置し、日常の教育やアドバイスを行っている。令和6年4月1日現在、全国で障がい者180名を雇用。(内、氷見工場:13名)

Information ふくし相談サポートセンター

〒935-8686 氷見市鞍川1060(氷見市役所内) TEL:30-2937 FAX:30-2913 受付時間 平日8:30~17:15

あなたの学びが誰かを支える力になる

技術系災害ボランティア育成講座

受講者募集

令和6年能登半島地震の復旧・復興活動において、倒壊したブロック塀の解体や崩れた壁の養生などを行う技術系ボランティアの重要性が明らかになりました。そこで、現在も続く被災地支援や今後も発生する恐れがある災害現場で求められる技術を学べる講座を開催します。

	日 時	内 容	場 所
第1回	10月12日(土) 13:30～15:30	災害ボランティアの基本を学ぶ(座学・演習) 座学「被災地でのボランティア活動のポイント・注意点」 「災害別技術系ボランティアの活動内容」など 演習「水害時の床のはがし方」「壁の養生」 「ブロック塀の解体に必要な道具の使い方」など	氷見市いきいき元気館 多目的広場 (氷見市中央町12-21)
第2回	10月13日(日) 9:00～17:00 ※活動先との調整により時間が前後することがあります。	学んだことを被災現場で実践する (現場実習)	調整中 (氷見市内もしくは石川県)
第3回	10月20日(日) 10:00～12:00	フォローアップ(振り返り) 講座の内容を振り返り、 今後自分たちにできることを考える機会とします。	氷見市いきいき元気館 多目的広場 (氷見市中央町12-21)

崩れた壁をはがし、
養生の準備をする
ボランティアの
様子
▼



- 講 師** DRTJapan 栃木 桑原 誠氏
おてら災害ボランティアセンター 坂野 文俊氏
- 参加費** 500円(ボランティア活動保険天災タイプ加入費として)
※加入済みの場合は不要
- 対象者** 災害ボランティア活動に関心があり、
今後の活動に参加する意欲のある方 20名程度
(原則全3回の講座に参加できる方)

申込み締切: 10月3日(木)

申込み・問い合わせ先

氷見市ボランティア総合センター
氷見市中央町12-21(氷見市いきいき元気館内)
TEL:74-1800 FAX:74-8055

福祉まめ知識

介護保険で 病院の送迎が できます

対象者

- 歩行困難な方
- 寝たきりの方

送迎範囲

自宅から病院(市外可)までの送迎

利用方法・料金

利用される方の状況(負担割合や
介助員の人数、移動距離等)によって
異なりますので、担当ケアマネ
ジャーにご相談ください。



令和6年6月度補正予算が決定しました

昨年度に引き続き、氷見市の要請を受け「氷見市災害ボランティア・支えあいセンター」を運営します。
そのための補正予算が6月に開催した役員会にて承認されました。

《収入》 (単位:千円)					
科 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	割 合	付 記
会費収入	4,220	0	4,220	1.2%	各世帯からの会費(一般会費)、 賛助会費
寄付金収入	500	0	500	0.1%	福祉基金、善意銀行寄付金、 ボランティア寄付金等
経常経費補助金収入	25,727	5,634	31,361	8.8%	市補助金、県社協助成金、 共同募金分配金等
受託金収入	172,213	15,975	188,188	52.7%	市受託金、県社協受託金等
事業収入	3,865	0	3,865	1.1%	参加費、利用料等
負担金収入	626	0	626	0.2%	保険料負担金等
介護保険事業収入	87,042	0	87,042	24.3%	介護報酬、サービス利用料等
保育事業収入	6,958	0	6,958	1.9%	保育給付金、サービス利用料等
障害福祉サービス等 事業収入	32,085	0	32,085	9.0%	障害福祉サービス利用料、 給付費
その他の収入	2,442	0	2,442	0.7%	利息、雑収入等
収入合計	335,678	21,609	357,287	100.0%	
《支出》 (単位:千円)					
科 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	割 合	付 記
人件費支出	235,784	11,995	247,779	70.0%	職員給与、役員報酬等
事業費支出	34,151	5,980	40,131	11.4%	福祉サービスの提供、 地域福祉活動の支援、 施設・法人の運営費用
事務費支出	53,273	3,634	56,907	16.1%	地区社協への助成金等
助成金支出	8,608	0	8,608	2.4%	他団体への負担金
負担金支出	67	0	67	0.0%	退職金積立
積立資産支出	456	0	456	0.1%	
支出合計	332,339	21,609	353,948	100.0%	

5年ぶりに復活

第24回 氷見市

こどもまつり開催

～みんなの笑顔がここにある～

楽しいコーナーが
たくさんあるよ！
お友達やおうちの人と
あそびに来てね！



日時 **9月22日(日)** 場所 **氷見市児童館**

9:30～15:00

(ブースによっては開始時間が異なります)

イベント内容

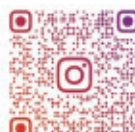
- 縁日コーナー 射的、輪投げ、お魚釣りなど
- 屋台コーナー
- チャレンジコーナー
 - ・腕相撲大会 予選(午前) 決勝(午後)
 - ・eスポーツ大会 予選(午前) 決勝(午後)
 - ・バルーンアート(1日)



力と力のぶつかり合い



facebook



Instagram

その他、詳細は

児童館通信9月号をご覧ください。

Information 氷見市児童館(氷見市いきいき元気館内)

〒935-0011 氷見市中央町12-21 TEL:74-8063 FAX:74-8055 受付時間 平日8:30～17:15

余っている食品を活かしませんか？

氷見市社会福祉協議会では、皆さまから寄付していただいた食品を、こども食堂や、ひとり親家庭、生活困窮世帯などへ提供しています。

お家で眠っているお米や食品を、必要としている人へ届けませんか。

例えば「新米が入ったので古米を寄付したい」、「我が家では使いきれない食品がある」などの、眠っている食品を氷見市社会福祉協議会に寄付ください。



寄付していただいたお米



実際のフードパントリーの様子

※フードパントリーとは
食料支援を必要としている個人や家庭に対して、
食品を無料で直接提供する活動。

回収場所

- 氷見市いきいき元気館
- ファミリーマート
(氷見漁港前店、氷見上泉店、氷見十二町店)
- アルビス氷見店

※お米の受付は、**児童館のみ**です。



Information 氷見市児童館

〒935-0011 氷見市中央町12-21(いきいき元気館内)
TEL:74-8063 FAX:74-8055 受付時間 平日8:30～22:00

ご寄付をありがとうございます

令和6年7月1日～31日受入分

〈敬称略・受付順〉

紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

【能登半島地震緊急支援募金】

樽井 哲司 100,000円

●募金箱(7月分) 3,321円

被災者支援に活用させていただきます



成年後見制度・日常生活自立支援事業 相談会を開催します

氷見市手をつなぐ育成会と氷見市社会福祉協議会では、
標記の相談会を開催します。

本人、ご家族、支援者、どなたからの相談でも構いません。

日時 令和6年 9月10日(火) 13:00～16:00

※受付は15:30まで

会場 氷見市役所1階 カンファレンス1・2

対応者 一般社団法人富山県社会福祉士会、権利擁護センター
ぱあとなあ富山の会員で、実際に後見人等として活動
している社会福祉士と氷見市社会福祉協議会職員

申込み あなくら社会福祉士・行政書士事務所

TEL/FAX 0766-54-5348

※相談は無料です。予約者を優先しますが、当日直接
会場にお越しいただいても構いません。